

MOTASの概要

平成 16年 3月 22日

国土交通省自動車交通局管理課

自動車登録検査業務電子情報処理システム (以下「MOTAS」という)は、オンライン・リアルタイム処理方式により、自動車の登録、検査記録を一元的に管理している。

1. システムの沿革

U - S Y S

S45.03 ~ S53.12

コンピュータ機種	NEAC2000 モデル 500
入力装置	マークシートリーダー (MSR)
出力装置	プリンタ (PR)
センタ設置場所	第2丸の内電話局
全国保有車両台数	昭和52年度末 32,965千台
システムの特徴	1.申請書にマークシートの採用 2.照合番号による履歴の一元管理 3.オンラインが4センタ 4.センタ間電文交換処理

MOVIS

S54.01 ~ S62.12

コンピュータ機種	DIPS - (N)
入力装置	マークシートリーダー (MSR)
出力装置	プリンタ (PR)
センタ設置場所	築地ビル(5・6階)
全国保有車両台数	昭和61年度末 50,223千台
システムの特徴	1.大規模用データベースの採用 2.オンラインによる履歴の一元管理 3.オンラインが1センタ 4.証明書要求のオンライン化(一括・詳細)

MOTAS

S63.01 ~ H07.12

コンピュータ機種	DIPS - (N)
入力装置	光学式文字読取り装置 (OCR)
出力装置	漢字プリンタ (KPR)
センタ設置場所	築地ビル(4階)
全国保有車両台数	平成6年度末 68,104千台
システムの特徴	1.漢字入力・漢字出力の採用 2.申請書に手書き用漢字OCRシートを採用 3.オンラインが1センタ 4.NoX等環境情報のライン管理

MOTAS ()

H08.01 ~ H15.12

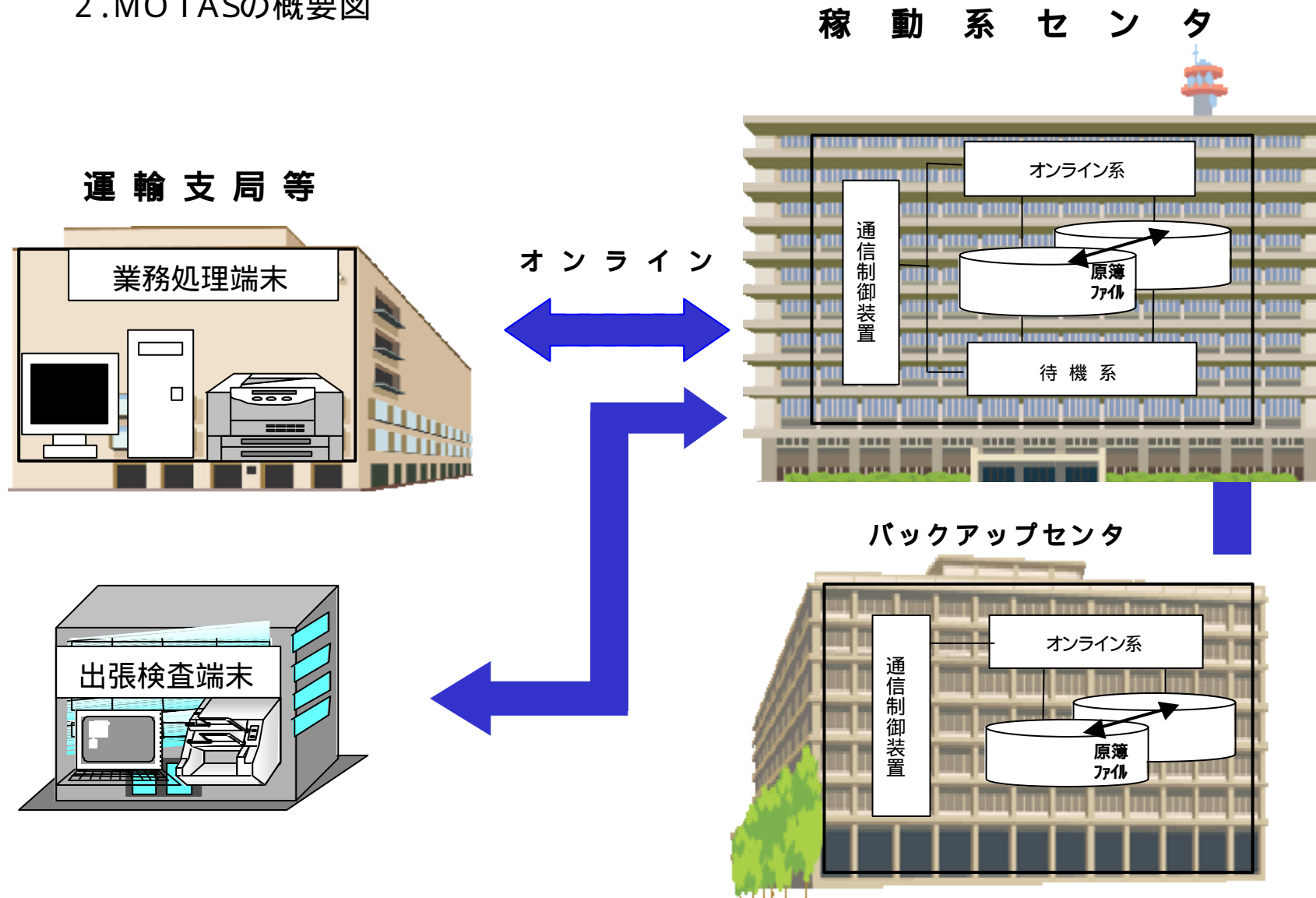
コンピュータ機種	ACOSシリーズ PX-7800
入力装置	光学式文字読取り装置 (OCR) / FD申請
出力装置	漢字プリンタ (KPR)
センタ設置場所	築地ビル(6階)
全国保有車両台数	平成13年度末 76,270.8千台
システムの特徴	1.分類番号3桁化の採用 2.希望番号制の導入 3.オンライン1センタ 4.出張登録検査のオンライン化 5.簡易検索システムの導入

MOTAS ()

H16.01 ~ H23.12

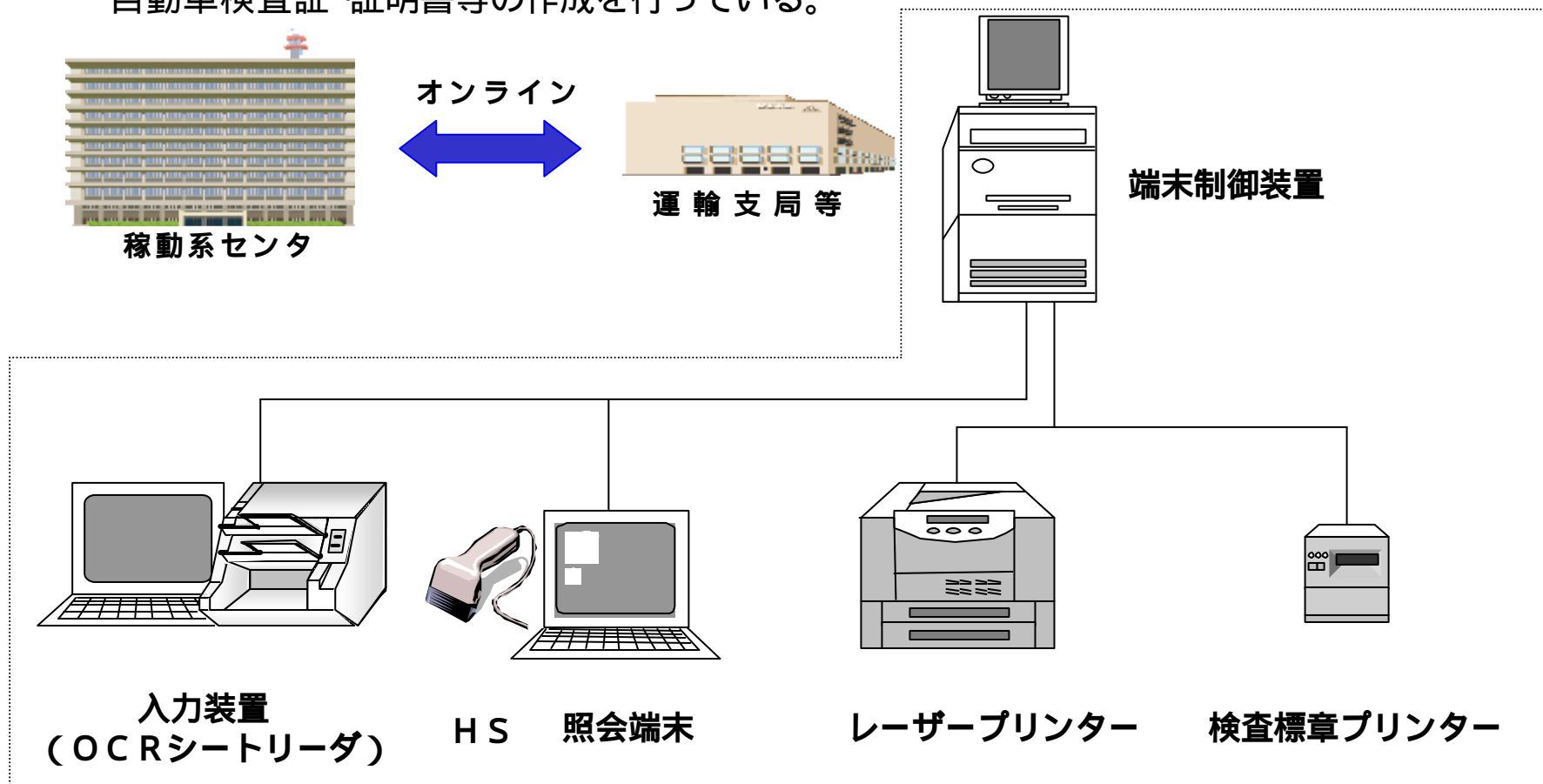
コンピュータ機種	ACOSシリーズ PX-7800
入力装置	光学式文字読取り装置 (OCR) / FD申請
出力装置	レーザープリンタ (LPR) ステッカープリンタ
センタ設置場所	築地ビル(4階)
全国保有車両台数	平成15年11月末 77,700.5千台
システムの特徴	1.レーザープリンタ及びステッカープリンタを採用 2.自動車検査証のデザインを刷新 3.バックアップセンターを新設 4.データ伝送回線にFR回線網を採用

2.MOTASの概要図



3. 運輸支局及び自動車検査登録事務所の機器構成

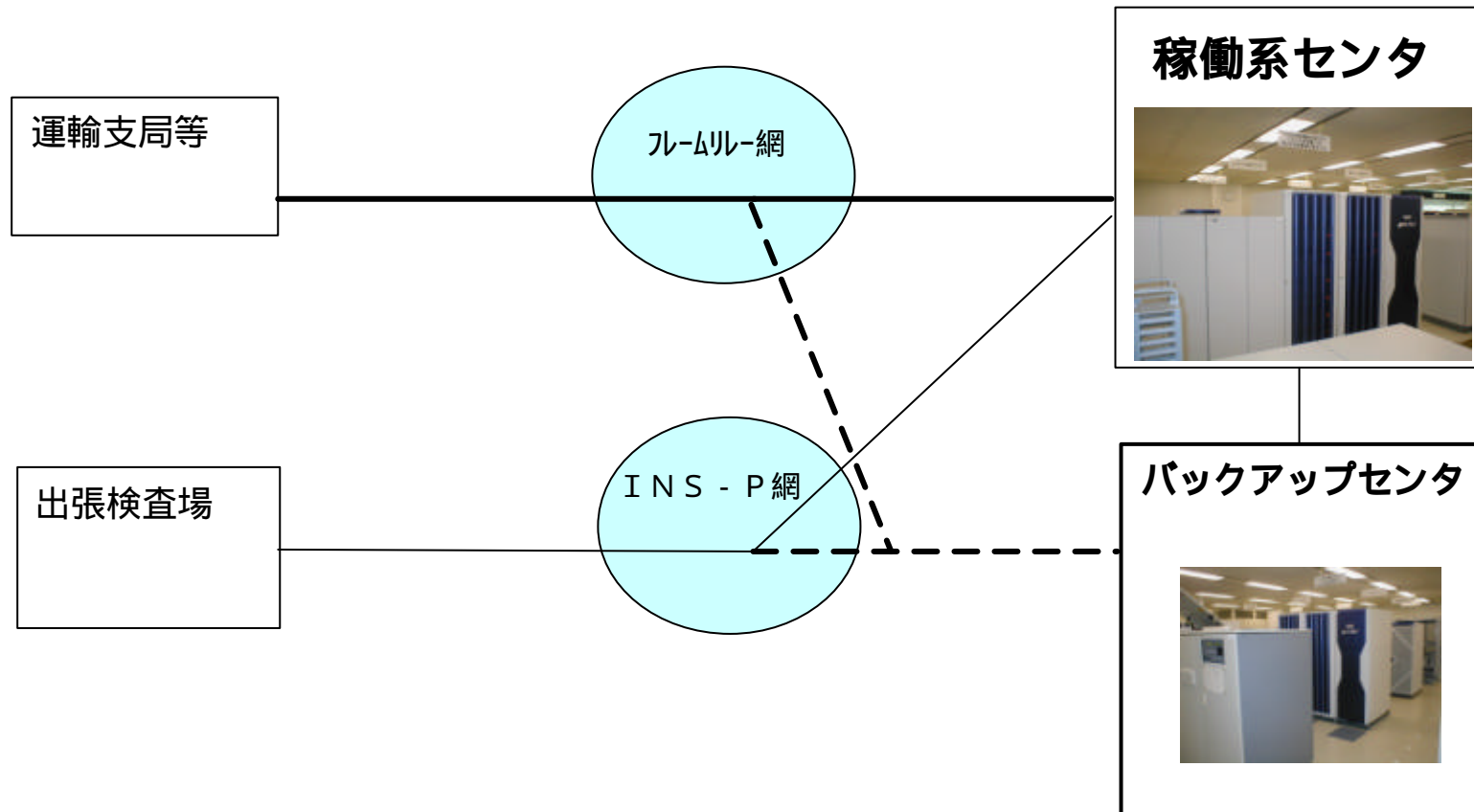
運輸支局及び自動車検査登録事務所には、端末制御装置、入力装置 (OCR)、レーザープリンター、ステッカープリンター、ハンディスキャナ (HS)、照会端末等の自動車の登録、検査記録専用の事務処理機器を設置し、これらの機器により登録検査申請書の入力、自動車検査証・証明書等の作成を行っている。



4.データ通信回線構成

国土交通省の自動車登録管理室 (センタ)と全国 93箇所の運輸支局及び自動車検査登録事務所は、フレームリレー回線で結ばれている。

また、センターとバックアップセンターは専用回線で結ばれている。



5.システムの契約形態

項目		契約形態
センター設備 (バックアップセンター含む)	ハードウェア	<p>データ通信サービス契約として、株式会社NTTデータと長期継続契約を締結している。</p> <p>「サービスの提供」であるので、左記の項目の契約上の区分はない。</p>
	ソフトウェア	
	電力設備	
	局舎	
端末設備		
回線設備		